

まちの回覧板『あいらぶ、昭和町。通信』

“どっぶり”は中止になったけど、

残しておきたい、みんなの思いがあります。

2020 昭和の日〈号外〉

TAKE FREE



中止

だけど…

「第15回どっぶり昭和町。」は、新型コロナウイルスの影響により、主たる会場で予定していたライブステージ、マーケットイベントが中止となりました。しかし、昭和町の多くのお店は現状を乗り越えようと試行錯誤を重ねています。お祭りがなくなっても、日常は続いている。今、この街のために、できることを、ご一緒に。

街のファンクラブ
「あいらぶ、昭和町。」

こんな状況だからでは、おさめきれない…

行き場のない思いを胸に。

新しいチャレンジを繰り返し…、今年も記念すべき第15回。

2006年から始まった「どっぶり、昭和町。」は、今年で15回目を迎えます。イベントを立ち上げた街の有志からバトンを受け、この10年近く、運営を担ってきました。毎年、新しいチャレンジを繰り返し、3年前には、まちのファンクラブ「あいらぶ、昭和町。」を立ち上げるなど、運営体制も試行錯誤しています。今年も4月29日に向けて様々な企画を進めていましたが、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の影響により、「原則、中止」という流れになってしまいました。一方、この15年の間に街の様子は様変わりし、お店人も増え、街のお店は、コロナ禍の中、テイクアウトなど様々に頑張っています。4月29日に企画を考えてくれている店舗もあります。音楽イベント「Stand Up Muzik」は、無観客、オンラインライブという形で実施が決まりました。「あいらぶ、昭和町。」としては、年間を通じて、街のことを第一に考えた取り組みを続けていきたいと考えています。どうか、この街をご贖罪に。

実行委員長/四井 恵介

子どもと大人、全世代参加の笑顔弾ける瞬間が見たくて。

担当する「Let'sサークル@桃ヶ池!」は今年で4回目、より地元密着を考え、今までの集大成になると確信していました。出演者の地域の子もたちと大人が、観客を巻き込み、ごちゃ混ぜに



なって盛り上がる瞬間を創る。目玉企画は「100人でパプリカを踊ろう」。そのために、早い段階から昭和町でつながった方々に声掛けしていました。今でも中止は悔しい。受験で参加機会が限られる学生のためにも開催にこだわりました。でも、みんな同じ思いでいてくれたというか、あの場所は僕一人で創っているのではなく、様々な人の思いと共に創っているんだと改めて感じました。去年レッツの出演者だった高校生が今年も実行委員になって、「わいわいミーティング」を一緒に進めてきました。彼やわいわいスタッフと今後も何が出来るか考えたいと思っています。

実行委員/浦方 祐介

ケガ人が出ないようにするにはどうしたらいいかを一番に考えて。

過去に会場でケガした子どもを救護したことがあります。「どっぶり、昭和町。」日は祝日であることから、近隣の病院や接骨院は閉まっており“救護班”が必要であると実感。前回より実行委員に参加しました。そして今年、プロの警備会社の方と様々な意見を出し合い計画を練っておりましたが、新型コロナウイルスに対しても十分な対策ができないことから中止を決断。みんなの笑顔を守るには仕方ありませんでした。

実行委員/小西 慎哉

「4月29日には収まってるだろう」と、甘く考えてました…

アートと商店街を融合してみんなで楽しめるイベントを企画していました。一時は「4月29日には収まってるだろう」と甘く考えてましたが、出店者が決まりライブペインティングやお絵描き大会など内容が固まってきたころ中止が決まりました。寂しさはありましたが、日々揺れ動く状況の中で方向が決まり何かホッとした感情もありました。来年は中止の分までプラスの力に変えてみんなで楽しみたいですね。

実行委員/大森 浩



阿倍野の昔話、伝説を、みんなに知ってほしかった。

阿倍野の昔話、伝説を題材にしたアート作品の募集展示企画のため関係各所をお願いに動いていました。「安倍晴明と葛の葉狐伝説」(阿倍王子神社)、「聖徳太子と桃ヶ池の大蛇伝説」(股ヶ池明神)の2つのテーマを今回は設定し作品募集。さらに、伝来の掛け軸のレプリカや本物の公開も同時にできないかと模索。今回の中止で作品募集期間はできませんでした。皆さん、作品描いて来年の展示にご協力を!

実行委員/伊勢 明

※「安倍晴明公御神像(阿倍王子神社蔵)」



お買い物も“ソーシャルディスタンス”

新企画の実施はできませんでしたが、文の里商店街は、食料品、グルメ、ファッション、雑貨、暮らしのサービスも色々。店先で距離をとり、混雑を避け、それが今できるお買い物スタイル。「どっぶり、昭和町。」ではなく、今は「すると、商店街。」だとしても、みなさまの身近な存在であり続けます！

実行委員／野田 猛一

〈紙芝居の取り組み〉大変な時代がやってきました。

これからの時代、どう変わっていくのでしょうか…？とつづく昔に絶滅したかのように思われていた“街頭紙芝居文化”、なのでしぶといです。時代の変化に強いです。どんなに時代が変化してもコミュニケーションの根っこは変わりません。それが“街頭紙芝居”です。これからの“街頭紙芝居”を作っていきます。

紙芝居屋のガンちゃん

無料オンラインヨガレッスン／Wave Yoga studio in Osaka

2年前から「どっぶり、昭和町。」に参加させていただき今年で3年目。イベントは中止になりましたが、大好きなまち「昭和町」で、皆様とヨガができることを楽しみに、4月29日〔限定〕オンラインフリーヨガを開催。

<https://waveyogaosaka.storeinfo.jp/>

詳細は、
Instagramへ
@waveyoga.osaka



今年の「どっぶり、昭和町。」のカタチ

例年のような1日にはならなくても、 素敵な1日になりますように。

「新緑につつまれながら、行き交う人たちが美味しい食べ物、素敵な音楽などと共に昭和町でにぎやかにすごしてほしい」。そんな思いが込められた今年のメインビジュアル。中止にはなってしまったものの、当日「#どっぶり昭和町」とハッシュタグをつけて、ツイッターやインスタグラムで作者の方が絵をアップしてくれます。テーマは“昭和町でお店をしてるひと、家にいるひと、おしごとしてるひと、4月29日は、どっと笑顔ですごそう”です。お楽しみに！



応援ソング
いただきました！

笑顔そばに(星に願いを)

心配しててもキラがないけど、不安がいっぱいゾウしよう(バオウ)。いつもの暮らしよカエルってケロヨン。幸せを届けてペリカンさん(お願い)。空を見上げて星に願いを。コロナ時だけ祈ってゴメンね。

みんなと笑顔で話せることが、幸せなことだと気付いたヨ(ほんま)。夢KAN

まちの掲示板

昭和町CLIPで 阿倍野・昭和町界隈の テイクアウト情報を発信！



昭和町界隈の魅力を育て、発信する取り組みをおこなっている街のファンクラブ「あいらぶ、昭和町。」は、周辺の飲食店がツイッターで「#昭和町テイクアウト」と投稿すると、リツイートするなどして情報を拡散しています。さらに、昭和町駅前(4番出口すぐ)にあるカフェ&コワーキングスペース「CLIP」の店頭掲示スペースでまちのテイクアウト情報を紹介。お店のフライヤーやショップカード、リーフレットなども設置して、まちの情報発信につとめています。阿倍野・昭和町周辺で営業されている店舗の方は、多くの方が行き交う駅前スペースを、ぜひご活用ください。



「CLIP」って何なん？

1Fはカフェ、2Fはコワーキングスペース、3Fはシェアオフィス。4Fには、当ビルの運営と「どっぶりの事務局」をつとめる会社「CR-ASSIST」があるよ。



昭和町
ミュージック
チャンネル



クラウド
ファンディング
実施中



「どっぶり、昭和町。」オンラインライブ 「Stand Up Muzik」の開催！

「どっぶり、昭和町。」恒例の桃ヶ池公園メインステージライブが新型コロナウイルス感染拡大に伴って中止となりました。このイベントだけでなく、ライブハウスやお店など、この街でライブをしてきたアーティストとファンがつながる機会が失われています。だから今、オンラインでライブする場をつくり、みんなのつながりが途切れないように。

2020.04.29→START

「あいらぶ、昭和町。」通信 編集部員の思い

～私たちから昭和町へ～

まちの本屋さんのおかげで読みたい本を買えて。こんな状況でも、「美味しいっ！」を届けてくれるお店もあって。この数ヶ月、感謝、感謝の気持ちでいっぱいです。

本郷 緑

街は変わらずそこにあるけど、暮らしは変化せざるを得ない状況になってしまった。これからどう工夫して豊かに暮らしていけるのか、もっとみんなと話したい。

高橋 静香

最近1日のうちほとんど画面を見ていて、どんどんリアルとの境目がなくなっている気がします。だからなのか、食べることがいつも以上に楽しい今日この頃です。

末元 花

本当に大切なものは足元にある。この望まざる状況となり改めてそう深く頷く。「着眼大局 着手小局」。まずは足元にあるものを見つめ感謝することから。

カツミ

今年も、昭和町に縁のある学生が10人以上参加し、どっぶりを盛り上げる予定でした。学生がもっとまちと関われるよう、引き続き尽力します！

岸本 瑞生

昭和町に流れる音や香りや景色は、一定の距離を保ちつつ、思いを運び合う大切さを私に教えてくれています。

仲村 理恵

今、自分が何をすべきか、何が出来るか、考え続けています。「青くなって尻込みなさい。逃げなさい。隠れなさい」(加川良「教訓1」より)

ヴィスナー山田

思ってもみなかった今の状況…。家族のため、会社のため、まちのため、誰かのためにと思って動くことの一つひとつが全部自分のためだったりしています。

野村監督

【第15回 どっぶり、昭和町。実行委員】

四井 恵介(実行委員長)／末元 花(事務局長)／伊勢 明／浦方 祐介／大森 浩／尾谷 伸也／カツミ／岸本 瑞生／小西 慎哉／高田 順子／仲村 理恵／丹羽 洋文／野田 猛一／野村監督／平川 隆啓 前田 恭宏／松浦 花実／安田 正司／ヴィスナー山田 (50音順)

あいらぶ、昭和町。通信／号外

【発行】：まちのファンクラブ「あいらぶ、昭和町。」【発行日】：2020年4月29日

【事務局】：〒545-0021 大阪市阿倍野区阪南町1-50-3 CLIP内

TEL:06-6624-9927/FAX:06-6624-0027/MAIL:info@showacho.jp

次号の『あいらぶ、昭和町。通信』は、昭和町周遊MAPと会員一覧のみ、WEBでの掲載を予定しています。